

海外取引による債権管理業務のDX化をより多くのお客様に提供可能に！

## RemitAidがOBCの「奉行クラウド」と連携を開始

グローバルマルチ決済プラットフォーム「RemitAid（レミットエイド）」

<https://remitaid.io/>

「世界に挑む日本を支える」をビジョンに掲げ、海外企業との取引を簡単にするグローバルマルチ決済プラットフォーム「RemitAid（レミットエイド）」（<https://remitaid.io/>）を提供する株式会社RemitAid（本社：東京都渋谷区、代表取締役：小川裕大、以下当社）は、株式会社オービックビジネスコンサルタント（本社：東京都新宿区、代表取締役：和田 成史、以下OBC）と「ラクヤス振込サービス事業」においてアライアンス連携を開始します。

### ■ 本提携の背景および内容

OBCは、奉行クラウドAPIを活用した連携ビジネスを実現するパートナーシップ制度「奉行クラウドConnect Partner制度」を運営しており、この度当社と連携することにより、海外企業との取引にかかる債権管理業務のDX化体験をより多くの企業様に提供可能であると考えています。

本連携では、両社のサービスをお客様に紹介することで、販売推進を目的とした相互送客から始めていく想定です。

また、OBCの「勘定奉行クラウド」とRemitAidの「海外ラクヤス振込サービス」とのAPI連携も視野に入れた、システム面での協業も検討しており、当該取組が実現した暁には、お客様にとって普段から利用されているOBCの財務会計システムに加え、海外取引における取引管理/債権管理もシームレスに行うことが可能となります。



### ■ 事業内容（海外ラクヤス振込）

本事業により、現地に支社を創ることなく海外に口座を持つことができ、取引を滑らかに実施することが可能です。当社では、海外取引における決済問題を解決するため現地での国内振込に対応した新しい決済サービスを導入しております。

▼フロー



取引先を登録し、  
振込用の現地口座を発行



振込用の口座を記載した  
インボイスを送付



支払いの状況を  
弊社管理画面で確認！

## ■ 事業内容（海外ラクヤス振込）

### ▽ポイント

- 現地口座を活用し国内振込で取引を完結することで、お客様および海外取引先の手数料と手続きを最小化
- 取引先単位で口座を払い出すため入金確認や消込のための作業を最小化
- 取引の情報を一覧で管理できるため部署間でのコミュニケーションコストを最小化

### ▽現地での決済が可能な国と通貨



アメリカ  
通貨：USD



アラブ首長国連邦  
通貨：AED



オーストラリア  
通貨：AUD



カナダ  
通貨：CAD



EU諸国  
通貨：EUR



イギリス  
通貨：GBP



香港  
通貨：HKD



シンガポール  
通貨：SGD



ニュージーランド  
通貨：NZD

## ■ 会社概要

「RemitAid」は海外企業とのお取引でご活用いただける、クロスボーダー決済プラットフォームであり、これまでの国際送金とは異なる2つの決済手段をご提供しています。

- ①「海外ラクヤス振込」：海外に支社を創ることなく現地口座を開設できる新しい国際決済サービス
  - ②「デジタル決済」：対面・非対面問わず、クレジットカード決済や現地QR決済を簡単に可能とする決済サービス
- 海外企業との取引には様々なリスクやコストが存在しています。商品の破損や紛失、債権の未回収、契約条件の調整、運送時の費用負担…などなど、挙げれば切りがありません。私達はそんな海外企業との取引におけるリスクとコストを排除し、より滑らかにすることで、世界に挑戦する日本の企業を支えています。

### ■ 企業情報

会社名 : 株式会社RemitAid  
所在地 : 〒151-0061 東京都渋谷区初台1-51-1 初台センタービル  
代表取締役 : 小川裕大  
設立 : 2022年8月8日  
URL : <https://remitaid.io/company>